

IRIE KAN | LIFE x PAINT | Painter living in Chigasaki, Shōnan.



## 湘南を描く 入江観展

1922(大正11)年創立の歴史ある美術公募団体・春陽会を舞台に活躍し、国内を代表する洋画家・入江観(1935- 茅ヶ崎市在住)の展覧会を開催します。入江は東京藝術大学在学中からフランスの画家、ポール・セザンヌに傾倒し、1962(昭和37)年にフランス政府給費留学生として渡仏、モーリス・ブリアンションに学びながら、ヨーロッパ絵画におけるコンポジションの重要性を体得しました。帰国後、一時期スランプに陥りましたが、やがてセザンヌの影響を離れ、日本の風景を題材に、独自の透明感をたたえた画風を確立して現在も描き続けています。にじみ出る叙情性をバランスよくコントロールして表現される絵画世界は、故郷の日光や長年暮らす茅ヶ崎という現実の風景をもとにしながら、いつしか画家の内面性を伴った理想の風景に昇華されているようです。

本展覧会では、近年制作された作品と、茅ヶ崎市美術館や個人が所蔵する入江作品のなかから、湘南を描いた代表作を中心に展示します。静謐にして清澄な絵画空間をご堪能ください。

### 【本展に関するお問い合わせ先】

茅ヶ崎市美術館 担当：月本寿彦(学芸員) 広報担当：城之内さき

TEL：0467-88-1177 FAX：0467-88-1201 E-mail：bijutsukan@chigasaki-arts.jp

## 本展のみどころ

- 1 画家が暮らす茅ヶ崎市の美術館では 18 年ぶりの個展！
- 2 茅ヶ崎の海や湘南の風景に焦点をしばった展示内容！
- 3 未公開作品 1 点を含む最近作のほか、宮本三郎記念賞受賞作をはじめとする過去の代表作も紹介！
- 4 現代洋画壇を代表する画家の、静謐にして清澄な独自の作品世界！

### 展覧会概要

- 会 期 2022 年 12 月 10 日 (土) - 2023 年 2 月 5 日 (日)
- 時 間 10 時 - 17 時 (入館は 16 時 30 分まで)
- 休館日 月曜日 (ただし 1 月 9 日は開館)、12 月 29 日 (木) ~ 1 月 3 日 (火)、1 月 10 日 (火)
- 会 場 茅ヶ崎市美術館 展示室 1・2・3 (〒253-0053 神奈川県茅ヶ崎市東海岸北 1-4-45)
- 観覧料 一般 700 円 (600 円) / 大学生 500 円 (400 円) / 市内在住 65 歳以上 350 円 (250 円)  
高校生以下、障がい者およびその介護者は無料 ※ ( ) 内は 20 名以上の団体料金
- 主 催 公益財団法人茅ヶ崎市文化・スポーツ振興財団

#### 【臨時休館に伴う施設の利用について】

2023年2月7日(火)~3月31日(金)まで、施設内の工事のため休館いたします。展示室、アトリエの貸し出しは行いません。休館中の窓口業務についてはホームページやSNSでお知らせします。皆様にはご迷惑とご不便をおかけいたしますが、ご了承のほどよろしくお願い申し上げます。



◎状況によって会期が変更になる場合がございます。最新情報は当館ホームページでご確認ください。

<https://www.chigasaki-museum.jp>

茅ヶ崎市美術館

検索



#### 【本展に関するお問い合わせ先】

茅ヶ崎市美術館 担当：月本寿彦(学芸員) 広報担当：城之内さき

TEL : 0467-88-1177 FAX : 0467-88-1201 E-mail : bijutsukan@chigasaki-arts.jp

## プロフィール

入江観（いりえ・かん）

1935年、現在の栃木県日光市生まれ。1953年、東京藝術大学美術学部藝術学科入学。加山四郎に学び、在学中の1956年、第33回春陽会展初入選。1962年、フランス政府給費留学生として渡仏。フランス国立高等美術学校モーリス・ブリアンション教室に入学。1963年、サロン・ドートンヌ入選。帰国した1964年、春陽会絵画部会員に推挙され、安井賞候補新人展に出品。1967年、女子美術短期大学専任講師に着任し東京から茅ヶ崎に転居、以後も旺盛な制作活動を続け、毎年春陽会展に出品。国際形象展の招待や昭和会展優秀賞の受賞、日本秀作美術展への4回の選抜出品など。1996年、第14回宮本三郎賞受賞。2004年、「蒼天の画家 入江観の世界展」（茅ヶ崎市美術館、小杉放菴記念日光美術館）、2017年、「入江観 故郷-日光を描く」（小杉放菴記念日光美術館）開催。

## 関連イベント

### ■ 対談「入江観の絵画と人生」

入江観氏と当館館長が、入江観の作品について対談します。

出演：入江観(画家)、小川稔(茅ヶ崎市美術館館長)

日時：2022年12月11日(日)14:00-(約90分) 会場：美術館エントランス 料金：無料(申込不要)

※椅子席(40席)のみ要事前申込(先着順)。11月12日(土)より、電話または受付にて開館時間に申し込みください。

### ■ アーティストトーク

入江観氏が展示作品について解説します。

出演：入江観(画家)

日時：2023年1月8日(日)14:00-(約60分) 会場：美術館展示室 料金：無料(要観覧券/申込不要)

### ■ ワークショップ「松の木を描く」

自分の好きな画材を持参して美術館の周囲に生えている松の木を描いた後、講評会を行います。

講師：入江観(画家)

日時：2023年1月21日(土)14:00-16:00頃 会場：美術館2階アトリエ、美術館周辺

定員：16名(申込制/先着順) 対象：小学生以上(小学生3年生以下は保護者同伴) 料金：700円

申込：12月10日(土)10:00より、電話または美術館受付にて開館時間内にお申し込みください。

### ■ ギャラリートーク

担当学芸員による作品解説。

日時：2022年12月18日(日)、2023年1月15日(日) 各日14:00-(約60分)

会場：美術館展示室 担当：月本寿彦(当館学芸員) 料金：無料(要観覧券/申込不要)

### 【本展に関するお問い合わせ先】

茅ヶ崎市美術館 担当：月本寿彦(学芸員) 広報担当：城之内さき

TEL：0467-88-1177 FAX：0467-88-1201 E-mail：bijutsukan@chigasaki-arts.jp

## 広報用画像

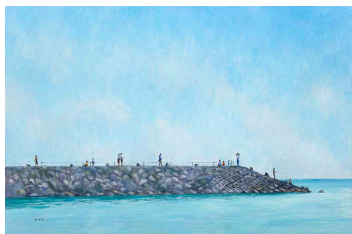
画像の使用をご希望の場合は、E-mail にて広報(城之内)までお問い合わせください。

E-mail : [bijutsukan@chigasaki-arts.jp](mailto:bijutsukan@chigasaki-arts.jp)

### 【広報用画像貸出の注意事項】

- ・使用目的は、本展のご紹介のみに限ります。
- ・使用后、画像データは速やかに破棄してください。画像データの保存および、第三者への提供は禁止します。
- ・トリミング、部分使用、文字乗せ、色調変更、二次使用は禁止します。
- ・掲載する際は、作者名と各画像のキャプションを必ず記載してください(下記参照)。
- ・掲載紙は、広報宛に1部ご送付をお願いします。

1



《突堤の人々》2018年  
油彩・キャンバス 個人蔵

2



《海のテラス》2022年  
油彩・キャンバス 個人蔵

3



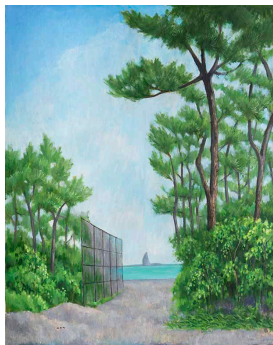
《帰船》2019年  
油彩・キャンバス 個人蔵

4



《双雲》2019年  
油彩・キャンバス 個人蔵

5



《松林とえぼし岩》2021年  
油彩・キャンバス 個人蔵

6



《ダイビング》1977年  
油彩・キャンバス 茅ヶ崎市美術館蔵

7



《双稜》1988年  
油彩・キャンバス 茅ヶ崎市美術館蔵